



SDGs未来都市郡山 ～気候変動対応課題解決先進都市～

市役所のごみの減量について

■ごみ減量化に向けた取組み

①分別の徹底による古紙回収の推進(分ければ資源、混ぜればごみ)

・分別を徹底し、古紙回収を利用しましょう

古紙回収の分別品目

- ①ダンボール ②新聞紙 ③雑誌 ④シュレッダーくず
- ⑤雑がみ ⇒①から④に該当しないその他の紙



◎古紙回収日

本庁舎・西庁舎 毎月第2・第4水曜日回収
出先機関 各施設指定の日

②シュレッダー活用促進によるリサイクルの推進

個人情報入りの文書等は、シュレッダー処理をして、古紙として排出しましょう



③ペーパーレス化

使用する紙自体を減らしましょう

④マイボトル持参

ペットボトルなどのプラスチック、ティーバッグの包装紙等、飲食で出る廃棄物の削減に努めましょう

紙はできる限り リサイクルしましょう!

A 古紙回収に出せば売却でき、財源となります

本庁舎・西庁舎の古紙回収実績(令和3年度)

	重量	買取額
ダンボール	8.06 t	3,542円
新聞紙	10.01 t	8,803円
雑誌	13.00 t	5,716円
シュレッダーくず	5.99 t	1,313円
雑がみ	0.85 t	184円
合計	37.91 t	19,558円

(総務法務課売却実績より)

①ダンボール



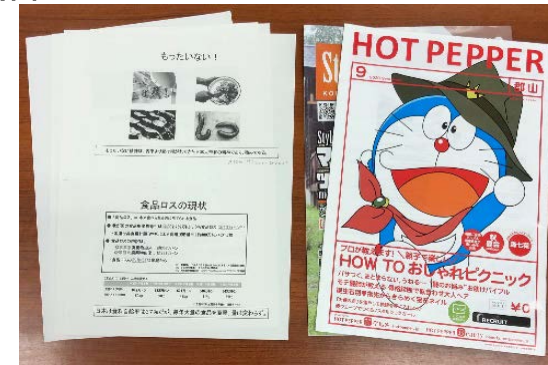
- ・ダンボールのテープは剥がしてください
(ごく少量ならそのままでも可)

②新聞紙



- ・新聞と折り込み広告は、一緒に排出してください
- ・紙付せんはそのままでも可

③雑誌



- ・コピー用紙と、フリーペーパーなどの冊子は、同じ雑誌扱いです。
- ・冊子の綴り針はそのままでも可

④シュレッダーくず

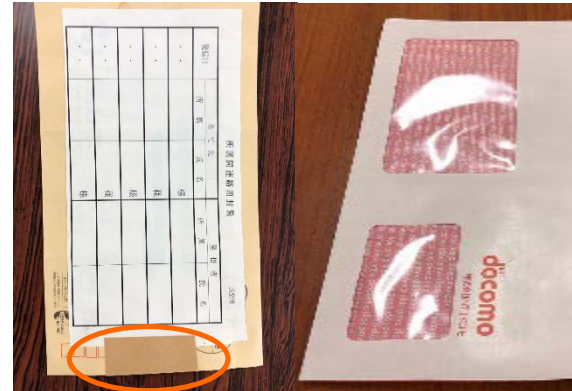


- ・シュレッダーくずを入れる袋は厚手のものを使ってください。破れそうなときは、袋を2重にしてください。

⑤雑がみ（薬や飲食物を入れる箱、古封筒、ガムテープの芯、カレンダー、ファイルなど）



・雑がみの代表例



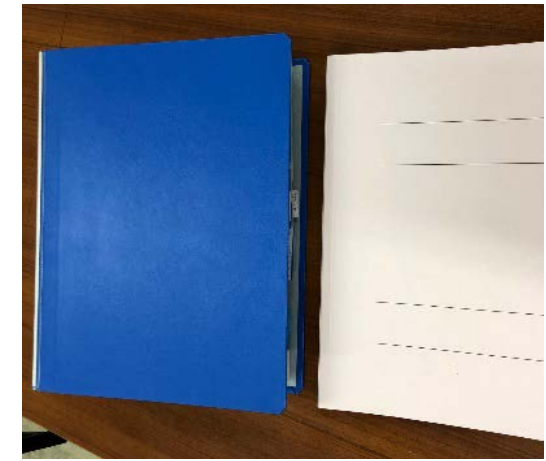
- ・封筒補強用のテープは剥がしてください
(ごく少量ならそのままでも可)
- ・窓がプラスチックの窓あき封筒は、プラスチックの部分を取ってください



- ・ガムテープなどの芯は、テープを使い切ってください



- ・綴りが紙以外のカレンダーは、その部分を取ってください



- ・フラットファイルやチューブファイルは、綴り具などを取ってください